

幽玄な『二胡』の音色と 日本伝統『三味線』の響き

とき 3月16日(日) 午後2時~4時
ところ 志賀町文化ホール 1階 小ホール

プログラム

- ❖ 二胡の演奏 と 触れてみよう体験
二胡奏者：中国内モンゴル自治区出身の李彩花さん
(金沢市在住 北国文化センター講師)
- ❖ 二胡と三味線のコラボレーション
- ❖ 三味線と日本のおどり
- ❖ 三味線をひけるかな
- ❖ 餅つきを楽しもう



みなさんのおいでをお待ちしています。
入場は無料です。
中国の楽器二胡と日本の楽器三味線の音色を
楽しみ、ふれ、弾いてみましょう

生涯学習
だより

【お問い合わせ】
志賀町教育委員会
生涯学習課
☎32-9350



爽やかな歌声を披露するカズンの
漆戸啓さん(左)と古賀いずみさん

二月十七日(日)、文化ホール大ホールにおいて、今年度の人権講演会「カズンのふれあいコンサート」が開催されました。当日は、時折激しい雪の降る生憎の天候でしたが、町内外から三百人を超える方々にお越しいただきました。中には遠く埼玉県の方もいらつしゃいました。

昨年の能登半島地震で大きな被害を受けた町民のため、曲目に「能登半島」を加え、また、本町特産のこる柿や大島海岸の名前を替え唄に盛り込むなど、カズンのお二人のとても爽やかな歌声が町民の心を癒してくれました。

会場を訪れた町民の方からは「本当にいいコンサートでした。」という声が多く聞かれました。

カズンのふれあいコンサート

平成十九年人権講演会

グループ教室閉講式

『いつでも、どこでも、だれでも』が学べる生涯学習のまちづくりを目指して、町ではグループ教室を開講しています。平成19年度は32教室で約550人が学びました。閉講式では、皆勤賞、精勤賞が授与され受講生の努力を讃えます。

(志賀教室)

日時 3月18日(火)
午後1時30分~
場所 志賀町文化ホール
小ホール
内容 皆勤賞、精勤賞の表彰式、
各教室の活動発表

(富来教室)

日時 3月25日(火)
午後7時30分~
場所 富来活性化センター
大ホール
内容 皆勤賞、精勤賞の表彰式、
各教室の活動発表

お知らせ

20年度においても新たな受講生を募集します。講座の種類など募集要項は4月号広報と同時配布のパンフレットをご覧ください。

陸上競技協会記録達成者表彰式

2月11日(月)、志賀町陸上競技協会標準記録達成者表彰式が行われ、標準記録を達成した45名の選手に記録達成証及びメダルが授与されました。

特に優秀な成績を収めた選手として、松谷浩平さんと町岡絵里香さんに「藤井力造賞」が、社谷内達也君に「室矢芳隆杯」(小中学生対象)がそれぞれ贈られました。

また、青山教育長と町体育協会上杉副会長から祝辞があり、受賞者に対しお祝いと激励の言葉が贈られました。

※受賞者は次の皆さんです。(敬称略)

「標準記録達成者」

「小学生の部」

角野生歩、清水力也、加藤啓介、泉候成、村山沙希、大家 彩(ボール投)、前田将生、政岡アキラ(走高跳)、新谷華梨、今川七海、安中友茂(走幅跳)、泉 明宏(100・100m)、山本敦也(100m)、村中健哉(800m)

「中学生の部」

金谷ゆかり、木村佳奈恵(800m)、谷澤麻衣、社谷内達也(走高跳)、西綾香(200m)、池田祐樹(110mH)、4種競技、稲岡裕也(円盤投)、辻 建吾(110mH)、山本和輝(砲丸投、円盤投)、西川和孝、前田世界、泉 貴人、田淵項介(志賀中400mリレー)、大家航輝(磯 光輝、山本大貴(富来中400mリレー))



【表彰を受けられた皆さん】

「高等学校の部」

山本真央(走幅跳)、牧出 光(100・200mリレー)、高橋幸恵、中島啓吾(やり投)、内田晴大(ハンマー投)、岩本隆明(走幅跳、走高跳)、片山達郎(円盤投)、松谷浩平(100・200m、400mリレー、走幅跳、8種競技)、中村和暉(400m、1600mリレー)、四ツ分伸也(800・1500m)、大石巧(走幅跳)、村中慎也(駅伝)

「一般の部」

町岡絵里香(やり投、円盤投)、永田 利嗣(砲丸投)

村中俊哉(100・200m)、富来中400mリレー

男女共同参画推進員活動報告

志賀町男女共同参画推進委員の皆さんが2月に行った活動についてご紹介します。

男性の家事参加や家族間の協力関係づくりを目指して、左記の日程で料理教室を行いました。それぞれの教室とも志賀町男女共同参画推進員の方々が参加者の募集や教室の準備を行い、同じく推進員の室谷加代子さんが講師を務めました。

包丁を持つ手もぎこちないおとうさんやお子さんも、おかあさんに助けられながら、協力あつて「八宝菜」、「カニクリームコロッケ」、「プリン」などを作りあげました。

試食のときには、手作りのおいしさを味わいながら、「ヨメさんの大変さがわかった。」「これからは後片付けを手伝つね。」などいつも家事をするおかあさんに対する感謝の言葉と共に、「男も少しは家事ができなくては。」との反省の言葉も聞かれました。

また、試食の後は、男女共同参画紙芝居も行いました。

日程	名称	会場
3日	夫婦で料理	志賀町文化ホール
6日	夫婦で楽しむ料理	富来活性化センター
11日	家族でクッキング	志賀町文化ホール

紙芝居の内容 旧富来町の推進員が作成したもので、家事を全くなしおとうさんがうたた寝をしていると、家事のすべてを行っていたお母さんが入院し、家中がめちゃくちゃになったという夢をみて、少しは家事をしようと考えようになったおはなしです。



【2月11日 家族でクッキング】



【2月3日 夫婦で料理】

はまなす句会

たまさかの日差しにつられ笹子鳴く

鍋岡美智子

美しく燃ゆるごんごに掌をかざす

坂下 豊子

寒がらす媪の仕草眺めをり

土田エミ子

宮詣で寺を詣でて冬ぬくし

土田 清枝

時々の余震におびえ春寒し

大島 朋子

幼な児にあかぎれの手を労はらる

細川ふじ子

志賀短歌会

ひもすがら言葉なくして過ごしけり
片辺に答ふる人のなれば

蕪木 芳子

七人の曾孫のありて顧みる
われ来し方の遠き道のり

越後 一子

屋根雪のしづる音かかそかなり
目覚めて又も友の死思ふ

安中加奈子

杖の穴一と足毎に残り居て
雪みち帰るたのしき一とき

龍攝 澄子

大麦の追肥なさんと野に立てば
山裾染めて冬の虹たつ

坂井外志子

富来俳壇

あの顔は何の思案や懐手

須戸とみ子

水子地蔵赤き頭巾や冬の滝

冨地 重内

節分や偽なる外に眞は内

森下いわお

風車六基音に慣れしや山眠る

堀 綾子

まだ残る地震の乱れや寒椿

大乗 春風

雪舞ふを見てをり雪見障子より

小島 史子

貝がら川柳社

春雷に雪の下からふきのとう

遠藤美朝子

雪の中掘出す大根甘い味

木村よし子

雪吊りもやつと絵になる兼六園

坂野かほる

〇歳の笑いに家族皆覗き

須戸ひろし

三夫婦の家族能取る母がいる

前田 志津

テキパキと家族を送る主婦の朝

小松 彰一

西浦川柳会

本音かな平身低頭記者の前

高島 和子

本当に平和なのかな妻の顔

中畑 良則

いじめつ子見ても出来ない平手打ち

芝山 照子

老いの坂平らな道もヨッコイショ

川上 富子

足取られ冷や汗が出た雪の道

田畑 幸子

介護士のひたいの汗に励まされ

能登 秀雄

俳句・川柳

早春の陽だまりを背に骨養生

智子

春立つや出番なかりしママダンブ

村田 浅子

還暦をむかえる我に春の音

ゆきみ

短歌

重みある家を後にし病身につく
年下の人老いの仲間

細川みさの

生かされて避けて通れぬ四苦のみち
逝きし弟永久に別れぬ

又栄

一山を担う気概や托鉢の
若き僧の目凛と輝く

川崎

逝き人の調経願いて訪ね院
仰ぎし梵鐘馳せし幼な日

松本理希三

初しこが電話で話す凜々しさに
思わず涙拭いて笑つ

千里

詩

「蠟梅」

小雪が舞う黄昏時
マーケットの「園芸コーナー」で
何気なく出会った

榎田 純三

「満月」と云う蠟梅

大きな黒いポットに閉じ込められて
寒気の中で凜として花弁を広げて
幾つかの蒼はまるで幼児のように
零れ落ちそう

五本の枝も五つの花も七つの蒼も
まるで一体の命の如く輝いて
入学する新入生の様に
「あの娘の入学祝いにしよう」
いや、見知らぬ人に出会った記念に
立ち止まって居る間に
裏ゲートが閉じようとしている
翌早朝、薄ら積もった雪の地中に
メジロやツグミなどが突きはしまいか
無碍の光明の中で 大きく育ち
如月の頃には無言で開花して欲しい

「今は幸せ」

山田 欣三

一 今日も朝から孫を背に
なり振りなんかかまわずに
みだれた髪を手でなでながら
我が子三人育てたときと
節も文句も全く同じ

二 親にそむいて二十才の春に
俺のところによつて来た
もつと違つた幸せの道
あつただろうに辛さを重ね
涙流した日数も多い

三 苦労ばかりの無口なお前
よくぞ辛抱我慢した
ねぎらう言葉初めてかけりや
むかしの苦労悲しみなんか
神代川から流して来たの
にっこり笑いだから今幸せよ
「こんなご夫婦もあるであろうと
想像して書きました。」

志賀町文化協会合同競技大会開催

志賀町文化協会では囲碁・将棋・かるた大会を開催します。皆様の参加をお待ちしています。お問合せは文化協会事務局まで（TEL 32 - 9350）

- 開催日・会場：平成20年3月9日（日） 志賀町文化ホール
- 受付：9：00～9：30（各競技会場〔各室〕前にて行います。）
- 開会式（合同）：9：30～ 1階小ホール
- 競技開始：10：00 開始（各競技とも）
- 閉会式（競技ごと）：それぞれ各会場で行います。
- 参加費：囲碁；1,000円（昼食代込み）、将棋；大人1,000円 小人500円（昼食代込み）
かるた；無料
- 参加資格：志賀町在住の方

囲碁の部 競技会場（1階 小ホール）

1. 競技ルール

日本棋院の規定に準じ、競技方法は以下のとおりとする。

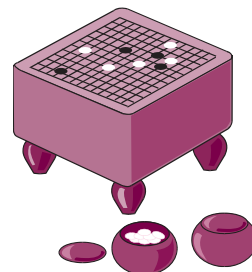
- ①Aクラス（4段以上）、Bクラス（2・3段）、Cクラス（初段、級位者）の3クラスで予選及び決勝を行う。
- ②段級差ハンディ1子の手合割とし、持碁は白勝ち、互先は6目半のコミ出しとする。
- ③対局時間（持ち時間）は40分とする。（Aクラスは対局時計使用）

2. 順位

各クラス優勝、準優勝、第三位、敢闘賞とする。

3. その他

志賀町囲碁協会が決定する。



将棋の部 競技会場（3階 32研修室）

1. 競技ルール

日本将棋連盟競技規則に準じ、総平手戦とする。

- ①予選：4人リーグ戦で行い、うち2名が2勝以上をし予選通過とする。
 - ・勝者は勝ち抜きトーナメントへ進出
 - ・敗者は二部として勝ち抜きトーナメントへ進出

②対局時間は30分切れ負け

2. 順位

一部のみ優勝、準優勝、第三位×2

3. その他

志賀町将棋愛好会が決定する。



かるたの部 競技会場（1階 和室「芙蓉の間」）

1. 競技ルール

全日本かるた協会の規定に準じて行う。

全競技男女混合で以下の3部門とする。

- ①第1部・・・一般の部
- ②第2部・・・小学生の部
- ③第3部・・・ばら取りの部

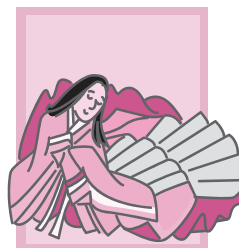
2. 順位

各部とも優勝、準優勝、第三位×2（ただし、第2部は敢闘賞あり、

3. その他

第3部は第三位×1）

志賀町かるた協会が決定する。



主催／志賀町文化協会

主管／志賀町文化協会競技部会

後援／志賀町教育委員会、北国新聞社